

# 電子ジャーナル書誌の記述について

中村 健（大阪市立大学 学術情報総合センター）

## 1. QA-DB の質問より (A004685000)

<p><b>課題：電子ジャーナル書誌の作成について</b></p>
<p>機関リポジトリへのアクセスをどのように表示するのか、検討して下さい。</p>
<p><b>質問：</b></p> <p>&lt;AA10903577&gt;JARE data reports. Seismology につきまして、この度冊子体から電子ジャーナルに刊行形態が変更となりました。&lt;AA10903577&gt;と同内容・異形態のレコードとして、現在&lt;AA12026936&gt;JARE data reports. Seismology が既にありますが、こちらは&lt;AA10903577&gt;を PDF 化して CiNii で公開しているものです。</p> <p>今回新規に刊行する電子ジャーナルは&lt;AA12026936&gt;と同書誌となりますでしょうか、または新規にレコードを作成した方がよろしいでしょうか。</p> <p>また、&lt;AA12026936&gt;に書誌を付けた方がいい場合は、VLYR 等の記述内容についてご連絡くださいますようお願いいたします。</p>
<p><b>回答内容</b></p> <p>コーディング・マニュアル 6.0.4 B3（複数のアクセス先）に、「同一の電子ジャーナルが複数のアクセス先を持つ場合は、別の書誌レコードとはしない。IDENT フィールドに複数のアクセス先を記述する。」とありますように、今回新規に刊行の電子ジャーナルは&lt;AA12026936&gt;と同一であれば 1 書誌として扱うことになります。</p> <p>&lt;AA12026936&gt;に所蔵登録頂く際に、IDENT フィールドを追加、もしくは修正して、最新号に基づいた記述にして下さい（コーディング・マニュアル 6.0.4C「確認できる最新の情報源を記述の基準とする」）。NOTE フィールドの記述根拠号も最新号に修正して頂きますようお願い致します。どうぞ宜しくお願い致します。</p>

### ・情報源の確認（3点）

CiNii 公開分（Vol.46(2012)まで）で1サイト（この書誌が AA12026936）

CiNii 公開分（Vol. 47(2013) ISSN 変更）

国立極地研究所の機関リポジトリで公開（但し、CiNii へリンクがあるのみ）

### ・既存の書誌

AA10903577(プリント版) / AA12026936 (電子ジャーナル版)

### 回答例

・プリント版書誌（AA10903577）はプリント版の刊行が終わったので終刊処理を行える。

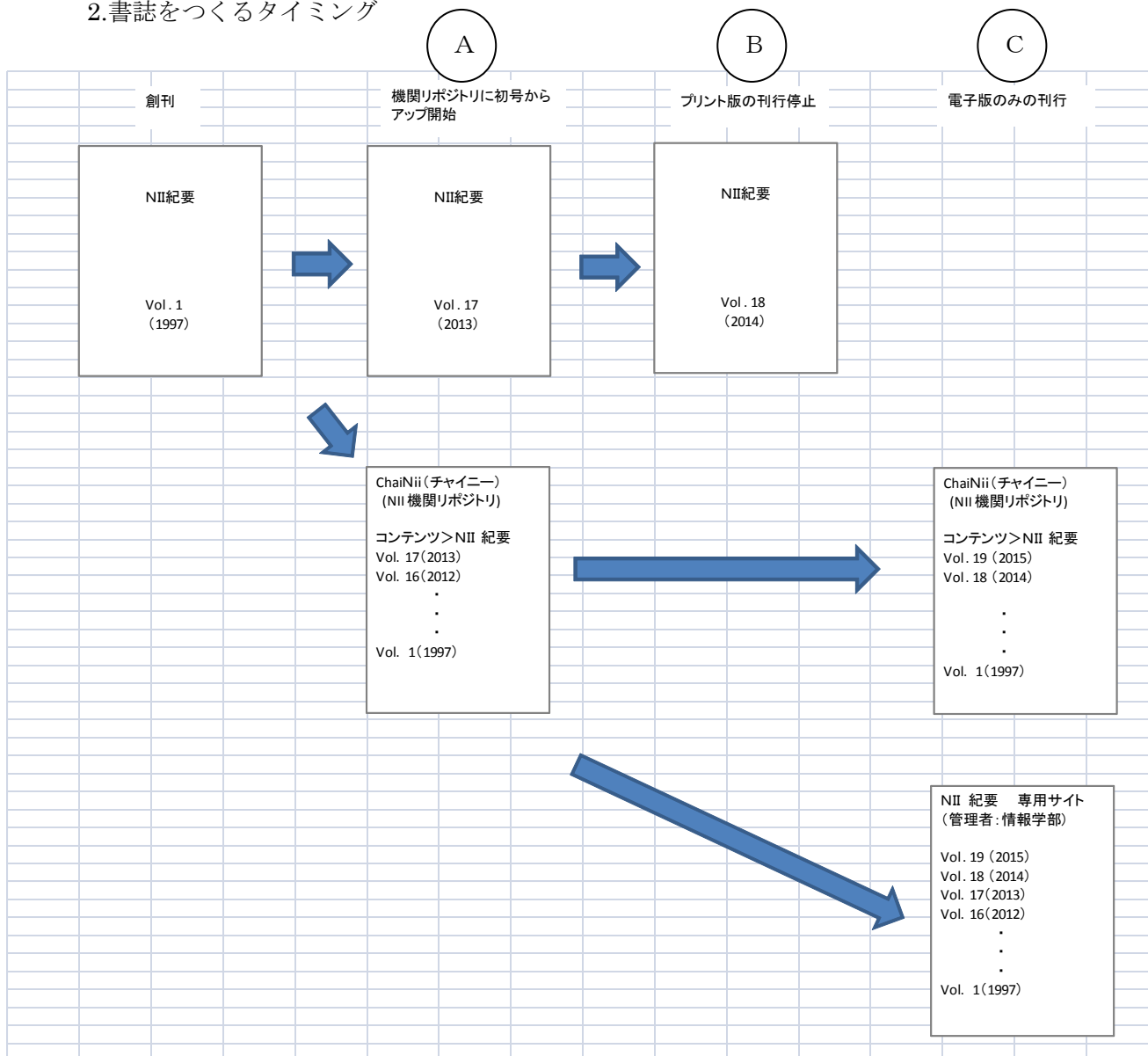
・機関リポジトリについてはプリント版の書誌（AA10903577）の NOTE に記入ができる。

（6.2.7F3.21 機関リポジトリの URL についての注記）

記入例 NOTE:国立極地研究所の機関リポジトリ：http....

・**ERDB-JP への登録＝CiNii 公開の分と機関リポジトリの 3 書誌が作成できる。**

2.書誌をつくるタイミング



状態		NC-CAT(P)	NC-CAT(EJ)	ERDB-JP
A	プリント版と電子版（機関リポジトリ）両方あり	NOTE に記入	×	○
B	プリント版（終刊）、電子版（機関リポジトリ）	終刊処理	×	○
C	電子ジャーナル版（独自サイトによる）のみ	×	○	○

紀要の刊行が電子版に移行するケースが増えています。CAT の動きはどのようになるのでしょうか？ 書誌作成のタイミングを考えてみましょう。

Aは、プリント版には何も影響がないのでコーディング・マニュアル 6.2.7 の規定で Note に「電子版あり URL」を書くことができます。任意の作業です。

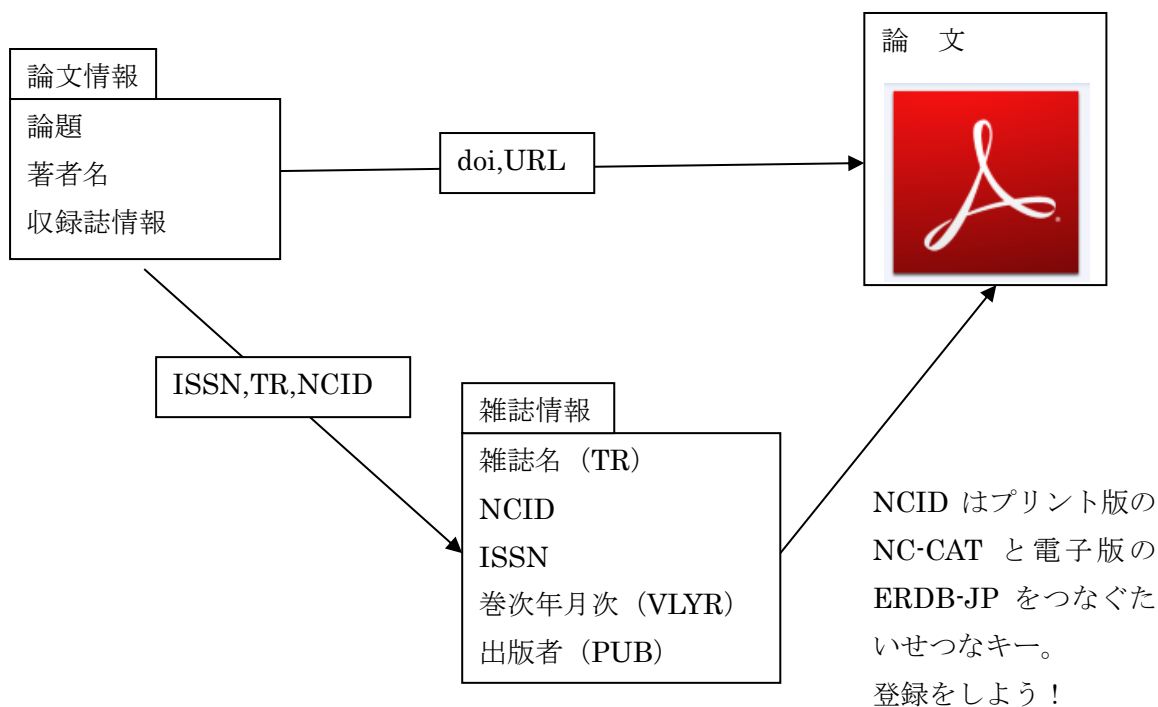
Bは、プリント版が終刊したので、プリント版書誌の終刊処理をします。

Cは、電子版のみの刊行です。6.0.4 の基準に従っているのであれば記述できます。

注) コーディングマニュアル 6.0.4 電子ジャーナルの書誌記述

6.2.7 F3.21 機関リポジトリの URL についての注記

### 3. 図書系のメタデータの世界



#### なぜ、必要なのか？ タイトルレベルの電子ジャーナル書誌

論文名でググったら検索できるのではないのでしょうか？ 論文名で検索できない場合、アクセスのための **Second Key** としてタイトルレベルの書誌は重要な役割を担います。

粒度の違う論文データと雑誌データをつなぐのに重要なフィールドが雑誌名です。リンクや連携などには、数字など ID が適しているので、ISSN が重要なキーになります。ISSN がない場合はよく流通されている雑誌名が使われます。NCID も重要なキーになります。

#### ※雑誌書誌が必要な事例

- ・その機関（大学）の刊行物の公開の幅（閲覧期間）を知りたいとき
- ・論文情報に不備があるときに収録誌情報が重要なアクセス情報となる。
- ・検索先の PDF が出版社版か著者版かを判断したい場合に、タイトルレベルの HP を確認して判断をする。
- ・教員が投稿する際に、雑誌の傾向をみるために雑誌レベルでの論文情報を集めるとき。

#### メタデータをつなげるのは図書館員

文献へのアクセスポイントを複数確保するために環境整備をするのは WEB 時代の図書館員の重要な役目です。書誌作成にも携わるので構造が理解でき、より適切なコネクションに誘導することができます。今、図書系でよく使われるメタデータの方式は以下の 3 点でしょう。

DB名	NC-CAT	ERDB-JP	機関リポジトリ
方式	CAT-P	K-BART	junii 2

#### なぜ、作られないのか？ タイトルレベルの電子ジャーナル書誌

2000 年頃には、CAT システムで、IDENT に URL が設定できるようになり、エルゼビア社の書誌も登録され、電子ジャーナル書誌のコーディング・マニュアルが作られるなど、電子ジャーナル書誌作成に対応できる体制を整えました。

しかし、電子ジャーナル書誌がプリント版書誌のように作成されていません。これにはいくつかの理由が考えられます。電子ジャーナル書誌の在り方を検討している間に、急速に A to Z リストが浸透し商用ベンダーの Knowledge Base が普及したこと、共同分担方式によるパッケージタイトル作成の困難さ、書誌が一階層のためパッケージと個別タイトルという関係が表現にできない、などです。最近では電子ブックのコーディングマニュアルも整備されていますが、同じように書誌の作成行為はそれほど普及していません。

### 電子版の書誌として ERDB-JP が登場

そこで、プリント版の書誌とは別に電子リソース書誌（ERDB）の検討が行われ、2015 年 4 月 1 日に ERDB-JP が公開されました。編集、発行の責任主体が日本にある電子ジャーナルと電子書籍を対象としています。アクセスのためのメタデータという役割があるので、目録にはある、様々な誌名フィールド、出版状況、刊行頻度、版、変遷関係のフィールド

はありませんが、電子ならではの項目（提供期間、eissn/pissn など）が充実しています。

このデータは CiNii Books のリンクボタンや商用ベンダーの Knowledgebase に提供されるなど、オープンなデータとして活用が期待されています。ぜひとも ERDB-JP への登録をお願いします。プリント版書誌との連結のために NCID の記入を忘れないください。

### 総理解と統合運用：作成と交通整理（in CiNii）

このように雑誌書誌は所在情報だけでなく、データとデータをリンクする役割を持ちます。カタログは総合的に理解できる立場にいますので、データの流通を交通整理するなど統合運用することも重要な役割となります。

CAT のデータが一番流通する CiNii を例に、データの交通整理をしてみましょう。

例 1

The image shows a CiNii Books record for '表現文化' (Expression Culture). The record includes the NII Book ID (NCID): AA12144546, the publisher '大阪市立大学文学研究科表現文化学教室', and a link to the journal's website. A callout bubble points to the 'このジャーナルのサイトへ' button, asking 'リンクボタンを...に変更したいのですが、どうしたらいいですか?' (I want to change the link button... how can I do that?).

例 2 重複書誌、なんとかして・・・書誌詳細>データ提供元&NCID 確認

### CiNii Articles

<p><b>C53型蒸気機関車試論(4/4)：近代技術史における3気筒機関車の位置付けと国鉄史観, 反国鉄史観</b>  <b>坂上 茂樹</b>                      経済学雑誌 110(3), 79-168, 2009-12  <a href="#">機関リポソトリ</a> <a href="#">本文を探す</a></p>	<p>NII書誌ID(NCID) :                      AN00070116                      ISSN :                      0451-6281</p>	<p>データ提供元                      IR</p>
<p><b>C53型蒸気機関車試論(4/4)：近代技術史における3気筒機関車の位置付けと国鉄史観, 反国鉄史観</b>  <b>坂上 茂樹</b>                      経済学雑誌 110(3), 79-168, 2009-12  <a href="#">本文を探す</a></p>	<p>NII書誌ID(NCID) :                      AN00070116                      ISSN :                      04516281</p>	<p>データ提供元 :                      NDL NII-ELS</p>